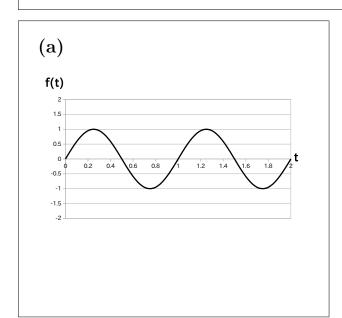
# Q1 (10点)

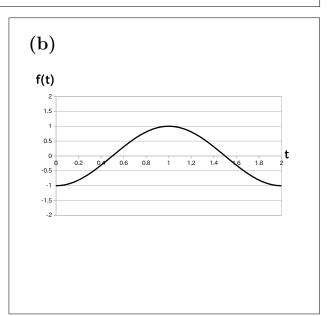
ID:  $a-\sin/\tan 01/page 01/002$ 

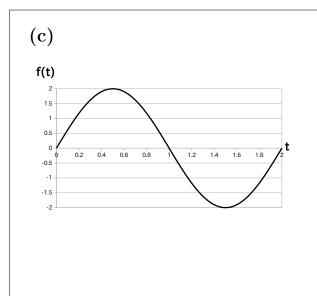
時間領域アナログサイン波

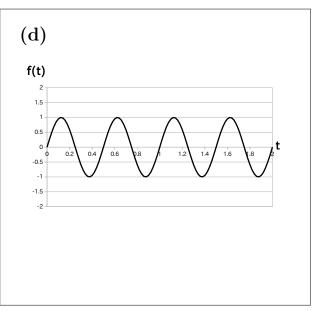
$$f(t) = 1 \cdot \sin(2\pi \cdot t)$$

のグラフを選択肢 a~d の中から1つ選びなさい。









Q1 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 01/002$ 

正解 (a)

#### 【出題意図】

定義式から時間領域アナログサイン波のグラフを求めることができるかどうかを確かめる問題である。

### 【重要事項】

$$f(t) = a \cdot \sin(w \cdot t + \phi)$$

または

$$f(t) = a \cdot \cos(w \cdot t + \phi)$$

を時間領域アナログサイン波と呼ぶ

*a* • • · 振幅

w・・・角周波数 [rad/秒]

 $\phi$ ・・・初期位相 [rad]

t ・・・時刻 [秒]

 $\mathrm{T}$ ・・・周期 [秒]、 $\mathrm{T}=\frac{1}{f}=\frac{2\pi}{w}$ 

#### 【解説】

a=1、 $w=2\pi$ 、 $\phi=0$  より、振幅が 1 で周期が T = 1 [秒] のグラフが答となる。

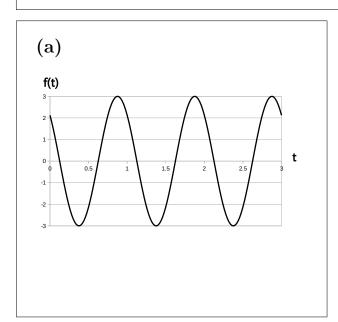
# Q2 (10 点)

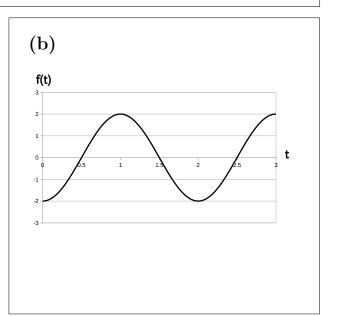
ID:  $a-\sin/\tan 01/page 01/012$ 

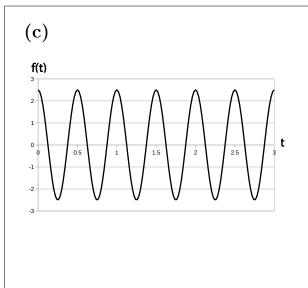
時間領域アナログサイン波

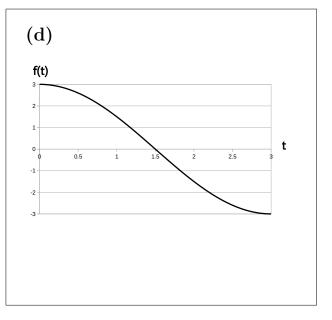
$$f(t) = 3 \cdot \sin(\pi/3 \cdot t + \pi/2)$$

のグラフを選択肢 a~d の中から1つ選びなさい。









Q2 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 01/012$ 

正解 (d)

#### 【出題意図】

定義式から時間領域アナログサイン波のグラフを求めることができるかどうかを確かめる問題である。

### 【重要事項】

$$f(t) = a \cdot \sin(w \cdot t + \phi)$$

または

$$f(t) = a \cdot \cos(w \cdot t + \phi)$$

を時間領域アナログサイン波と呼ぶ

*a* • • · 振幅

w・・・角周波数 [rad/秒]

 $\phi$ ・・・初期位相 [rad]

t ・・・時刻 [秒]

 $\mathrm{T}$ ・・・周期 [秒]、 $\mathrm{T}=\frac{1}{f}=\frac{2\pi}{w}$ 

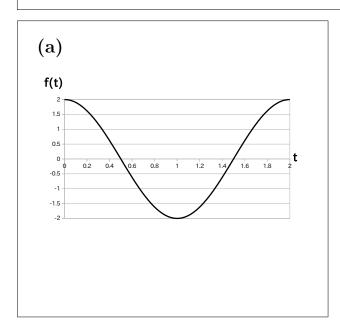
### 【解説】

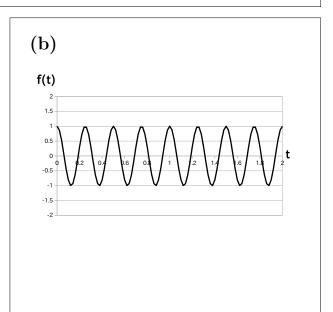
a=3、 $w=\pi/3$ 、 $\phi=\pi/2$  より、振幅が 3 で周期が T = 6 [秒] のグラフが答となる。

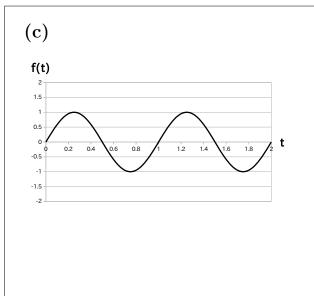
# Q3 (10点)

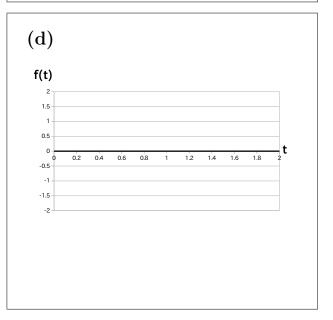
ID:  $a-\sin/\tan 01/page 02/002$ 

振幅が a=0 である時間領域アナログサイン波のグラフを選択肢  $a\sim d$  の中から 1 つ選びなさい。









Q3 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 02/002$ 

正解 (d)

#### 【出題意図】

振幅が a=0 である時間領域アナログサイン波のグラフを求めることができるかどうかを確かめる問題である。

### 【重要事項】

$$f(t) = a \cdot \sin(w \cdot t + \phi)$$

または

$$f(t) = a \cdot \cos(w \cdot t + \phi)$$

を時間領域アナログサイン波と呼ぶ

*a* • • · 振幅

w ・・・角周波数 [rad/秒]

 $\phi$ ・・・初期位相 [rad]

t ・・・時刻 [秒]

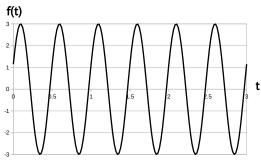
### 【解説】

f(t) = 0、つまり波の上下振動が無いグラフが答えとなる。

# Q4 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 02/012$ 

以下の時間領域アナログサイン波の振幅 a を選択肢  $a\sim d$  の中から 1 つ 選びなさい。



(a)

a = 1

(b)

a = 3

(c)

a = 4

(d)

a = 2

Q4 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 02/012$ 

正解 (b)

#### 【出題意図】

グラフから時間領域アナログサイン波の振幅を求めることができるかど うかを確かめる問題である。

### 【重要事項】

$$f(t) = a \cdot \sin(w \cdot t + \phi)$$

または

$$f(t) = a \cdot \cos(w \cdot t + \phi)$$

を時間領域アナログサイン波と呼ぶ

*a*・・・振幅

w ・・・角周波数 [rad/秒]

 $\phi$ ・・・初期位相 [rad]

t ・・・時刻 [秒]

## 【解説】

グラフより a=3 が答えとなる。

# Q5 (10点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 03/002$ 

周波数が f=4 [Hz] の時間領域アナログサイン波の周期 T [秒] を選択肢  $a\sim d$  の中から 1 つ選びなさい。

(a)

T=0.5 [秒]

(b)

T = 0.25 [秒]

(c)

T = 1 [秒]

(d)

T=2 [秒]

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 03/002$ 

正解 (b)

#### 【出題意図】

周波数から時間領域アナログサイン波の周期を求めることができるかどうかを確かめる問題である。

### 【重要事項】

$$f(t) = a \cdot \sin(w \cdot t + \phi)$$

または

$$f(t) = a \cdot \cos(w \cdot t + \phi)$$

を時間領域アナログサイン波と呼ぶ

*a* • • · 振幅

w・・・角周波数 [rad/秒]

 $\phi$ ・・・初期位相 [rad]

t ・・・時刻 [秒]

 $\mathbf{T}$ ・・・周期 [秒]、 $\mathbf{T} = \frac{1}{f} = \frac{2\pi}{w}$ 

## 【解説】

T = 1/4 = 0.25 [秒] が答となる。

# Q6 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 04/012$ 

初期位相が  $\phi=-\pi$  [rad] である時間領域アナログサイン波が、角周波数 が同じで初期位相が 0 [rad] のサイン波と比べて 4 [秒] 遅れている時の角周波数 w [rad/秒] の値を選択肢  $a\sim d$  の中から 1 つ選びなさい。

(a)

 $w = 4\pi \left[ \text{rad} / \Re \right]$ 

(b)

 $w = \pi \left[ \text{rad} / \mathfrak{P} \right]$ 

(c)

 $w = \pi/8 \text{ [rad/秒]}$ 

(d)

 $w = \pi/4 \left[ \text{rad} / \mathfrak{P} \right]$ 

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 04/012$ 

# 正解 (d)

#### 【出題意図】

初期位相と進み・遅れの秒数から時間領域アナログサイン波の角周波数を求めることができるかどうかを確かめる問題である。

### 【重要事項】

w ・・・角周波数 [rad/秒]

 $\phi$ ・・・初期位相 [rad]

T・・・周期 [秒]、 $T = \frac{1}{f} = \frac{2\pi}{w}$ 

φ の符号	位相が・・・	秒で言い換え	並行移動方向
		ると・・・	と距離
プラス	$\phi$ (rad) 進んで	$\phi/w$ (秒) 進ん	左へ $\phi/w$ (秒)
	いる	でいる	
マイナス	$ \phi $ (rad) 遅れ	$ \phi /w$ (秒) 遅	右へ   φ   / w (秒)
	ている	れている	

$\phi$ の符号	位相が・・・	秒で言い換え	並行移動方向
		ると・・・	と距離
プラス	$\phi$ (rad) 進んで	$\phi/(2\pi)\cdot \mathrm{T}$ (秒)	左へ $\phi/(2\pi)\cdot T$
	いる	進んでいる	(秒)
マイナス	$ \phi $ (rad) 遅れ	$ \phi /(2\pi)\cdot T$ (秒)	右へ $ \phi /(2\pi)$ ・
	ている	遅れている	T(秒)

## 【解説】

 $\phi = -\pi$  [rad]、遅れ 4 [秒] より、  $|-\pi|/w = 4$  であるから、 $w = \pi/4$  [rad/秒] が答となる。

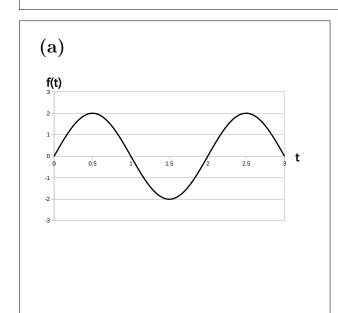
# Q7 (10 点)

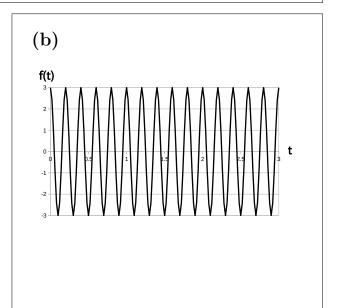
ID:  $a-\sin/\tan 01/page 05/010$ 

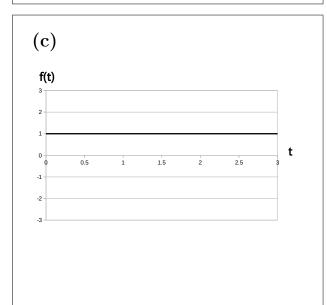
時間領域アナログサイン波

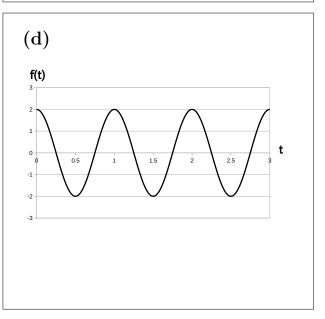
$$f(t) = -2 \cdot \sin(\pi \cdot t)$$

の位相を反転させたグラフを選択肢 a~d の中から1つ選びなさい。









Q7 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 05/010$ 

正解 (a)

#### 【出題意図】

位相を反転させた時間領域アナログサイン波のグラフを求めることができるかどうかを確かめる問題である。

#### 【重要事項】

元の時間領域アナログサイン波の初期位相が  $\phi$  [rad] である時、 $\phi \pm \pi$  [rad] の初期位相を持つ時間領域アナログサイン波は「位相が反転している」と言い、元の時間領域アナログサイン波のグラフを上下反転したグラフとなる。

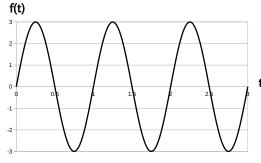
### 【解説】

元のグラフと上下が反転しているグラフが答となる。

# Q8 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 05/011$ 

以下の時間領域アナログサイン波を「反転させた式」を選択肢  $a\sim d$  の中から 1 つ選びなさい。



(a)

$$f(t) = 3 \cdot \sin(\pi/2 \cdot t + \pi/4)$$

(b)

$$f(t) = -1 \cdot \sin(2\pi \cdot t)$$

(c)

$$f(t) = 3 \cdot \sin(2\pi \cdot t + \pi)$$

(d)

$$f(t) = -3$$

Q8 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 05/011$ 

正解 (c)

#### 【出題意図】

位相を反転させた時間領域アナログサイン波の式を求めることができるかどうかを確かめる問題である。

#### 【重要事項】

元の時間領域アナログサイン波の初期位相が  $\phi$  [rad] である時、 $\phi \pm \pi$  [rad] の初期位相を持つ時間領域アナログサイン波は「位相が反転している」と言い、元の時間領域アナログサイン波のグラフを上下反転したグラフとなる。

### 【解説】

まずグラフからサイン波の式を求め、位相を  $\pm\pi$  したサイン波の式が求める答となる。

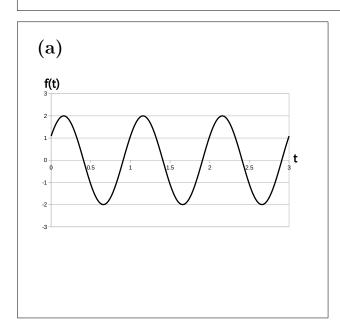
# Q9 (10 点)

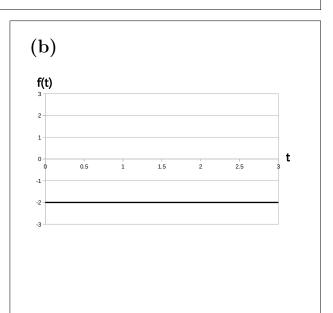
ID:  $a-\sin/\tan 01/page 06/009$ 

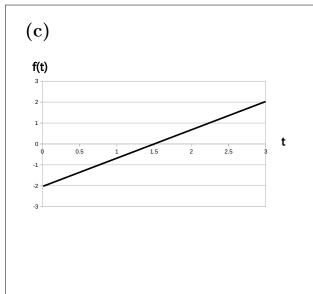
直流 (DC) 信号

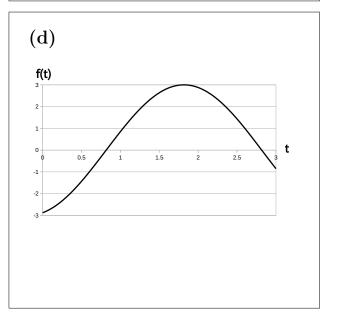
$$f(t) = -2$$

のグラフを選択肢 a~d の中から1つ選びなさい。









Q9 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 06/009$ 

正解 (b)

### 【出題意図】

直流 (DC) 信号のグラフを求めることができるかどうかを確かめる問題である。

## 【重要事項】

$$f(t) = \alpha$$

を直流 (DC) 信号と呼ぶ。

## 【解説】

高さが  $\alpha = -2$  の位置にある直線が答となる。

# Q10 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 06/010$ 

直流 (DC) 信号を選択肢 a~d の中から1つ選びなさい。

(a)

$$f(t) = \sin(t)$$

(b)

$$f(t) = 2t + 3$$

(c)

$$f(t) = 3$$

(d)

$$t = 5$$

Q10 (10 点)

ID:  $a-\sin/\tan 01/page 06/010$ 

正解 (c)

### 【出題意図】

世の中に存在する直流 (DC) 信号を認識しているかどうかを確かめる問題である。

## 【重要事項】

$$f(t) = \alpha$$

を直流 (DC) 信号と呼ぶ。

## 【解説】

重要事項より求まる